

# 財務諸表等

平成21年度  
(第6期事業年度)

自：平成21年 4月 1日  
至：平成22年 3月31日

独立行政法人 国立病院機構



## 目 次

1. 貸借対照表	1
2. 損益計算書	3
3. キャッシュ・フロー計算書	7
4. 利益の処分に関する書類	9
5. 行政サービス実施コスト計算書	10
6. 注記事項	11
7. 附属明細書	19
(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) たな卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 独立行政法人国立病院機構債券の明細	
(7) 引当金の明細	
(8) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(9) 退職給付引当金の明細	
(10) 資本金及び資本剰余金の明細	
(11) 積立金の明細	
(12) 目的積立金の取崩しの明細	
(13) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(14) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(15) 役員及び職員の給与の明細	
(16) 開示すべきセグメント情報	
(17) 上記以外の主な資産、負債、資本及び収益の明細	
8. 添付資料	
(1) 決算報告書	29
(2) 監事の意見	31
(3) 会計監査人の意見	33
(4) 施設別財務書類	(別冊1)
(5) 事業報告書	(別冊2)



# 財 務 諸 表



貸借対照表  
(平成22年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 流動資産		
現金及び預金		115,422,769,656
有価証券		2,023,408,722
医業未収金	129,110,261,669	
貸倒引当金	△ 732,002,158	
		128,378,259,511
未収金		2,543,198,635
医薬品		3,342,985,915
診療材料		1,898,631,662
給食用材料		126,509,113
貯蔵品		525,343,707
前払費用		81,920,092
未収収益		75,811,156
その他流動資産		254,506,433
流動資産合計		254,673,344,602
II 固定資産		
1 有形固定資産		
建物	535,002,863,842	
減価償却累計額	△ 154,954,719,470	
減損損失累計額	△ 5,189,905,183	
		374,858,239,189
構築物	22,703,931,695	
減価償却累計額	△ 8,461,656,866	
減損損失累計額	△ 244,982,607	
		13,997,292,222
医療用器械備品	133,667,451,456	
減価償却累計額	△ 76,206,951,396	
減損損失累計額	△ 74,125,618	
		57,386,374,442
その他器械備品	36,633,014,450	
減価償却累計額	△ 19,756,482,545	
減損損失累計額	△ 22,818,661	
		16,853,713,244
車両	597,882,115	
減価償却累計額	△ 393,724,364	
減損損失累計額	△ 207,828	
		203,949,923
放射性同位元素	42,241,367	
減価償却累計額	△ 26,879,219	
		15,362,148
土地	479,707,444,687	
減損損失累計額	△ 587,847,036	
		479,119,597,651
建設仮勘定		1,902,790,632
その他有形固定資産		40,130,000
有形固定資産合計		944,377,449,451
2 無形固定資産		
借地権		6,450,000
ソフトウェア		13,808,269,745
電話加入権		204,753,204
無形固定資産合計		14,019,472,949
3 投資その他の資産		
投資有価証券		5,955,911,087
長期貸付金		236,068,150
破産更生債権等	2,790,523,996	
貸倒引当金	△ 2,790,523,996	
		0
長期前払費用		15,653,956
災害備蓄在庫		145,582,725
その他投資資産		143,036,500
投資その他の資産合計		6,496,252,418
固定資産合計		964,893,174,818
資産合計		1,219,566,519,420

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 流動負債			
預り施設費		25,541,522	
預り補助金等		106,599,271	
預り寄附金		993,424,577	
一年以内償還国立病院機構債券		3,000,000,000	
一年以内償還国立病院機構債券発行差額		△ 300,000	
一年以内返済長期借入金		47,984,394,656	
買掛金		30,092,483,776	
未払金		60,562,043,339	
一年以内支払リース債務		6,240,188,206	
未払費用		1,294,350,579	
未払消費税等		155,077,600	
預り金		2,283,978,954	
前受収益		9,577,006	
引当金			
賞与引当金	22,810,720,752		
損害補償損失引当金	52,614,400	22,863,335,152	
その他流動負債		4,183,448,953	
流動負債合計			179,794,143,591
II 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金	3,463,557,550		
資産見返補助金等	2,057,515,033		
資産見返寄附金	31,391,902		
建設仮勘定見返施設費	744,463,991		
資産見返物品受贈額	57,230,781	6,354,159,257	
国立病院機構債券		2,000,000,000	
国立病院機構債券発行差額		△ 120,000	
長期借入金		493,918,863,400	
長期未払金		352,283,775	
引当金			
退職給付引当金		109,406,545,710	
リース債務		14,209,126,817	
その他固定負債		708,724,565	
固定負債合計			626,949,583,524
負債合計			806,743,727,115
純資産の部			
I 資本金			
政府出資金		195,608,276,891	
資本金合計			195,608,276,891
II 資本剰余金			
資本剰余金		195,293,842,847	
損益外減価償却累計額(－)		△ 12,271,296,701	
損益外減損損失累計額(－)		△ 563,761,023	
資本剰余金合計			182,458,785,123
III 利益剰余金			
当期未処分利益		34,755,730,291	
(うち当期総利益)	(	34,755,730,291)	
利益剰余金合計			34,755,730,291
純資産合計			412,822,792,305
負債純資産合計			1,219,566,519,420



損 益 計 算 書  
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
経常収益		
I 診療業務収益		
医業収益		
入院診療収益	618,775,625,710	
室料差額収益	9,033,345,508	
外来診療収益	129,306,363,657	
保健予防活動収益	3,030,789,421	
その他医業収益	4,152,815,240	
保険等査定減(－)	△ 1,738,851,264	762,560,088,272
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	7,372,698,548	
資産見返運営費交付金戻入	233,130,949	7,605,829,497
補助金等収益		
補助金等収益	1,504,585,039	
資産見返補助金等戻入	288,436,005	1,793,021,044
寄附金収益		
寄附金収益		109,441,876
資産見返物品受贈額戻入		5,476,797
施設費収益		186,027,397
その他診療業務収益		3,808,382,893
診療業務収益合計		776,068,267,776
II 教育研修業務収益		
看護師等養成所収益		4,310,051,365
研修収益		110,999,538
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		1,118,569,480
寄附金収益		
寄附金収益		3,334,150
資産見返物品受贈額戻入		9,494
施設費収益		39,629,473
その他教育研修業務収益		16,161,495
教育研修業務収益合計		5,598,754,995
III 臨床研究業務収益		
研究収益		5,288,469,641
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	5,642,264,756	
資産見返運営費交付金戻入	299,260,712	5,941,525,468
補助金等収益		
補助金等収益		8,585,021
寄附金収益		
寄附金収益	322,975,954	
資産見返寄附金戻入	6,856,472	329,832,426
その他臨床研究業務収益		140,647,340
臨床研究業務収益合計		11,709,059,896
IV その他経常収益		
財務収益		
受取利息		449,079,143
土地建物等貸付料収入		801,513,994
宿舍貸付料収入		987,998,906
運営費交付金収益		
運営費交付金収益		29,766,700,659
寄附金収益		
寄附金収益		8,280,000
その他経常収益		1,612,913,256
その他経常収益合計		33,626,485,958
経常収益合計		827,002,568,625

科 目	金 額		
経常費用			
I 診療業務費			
給与費			
給料	269,667,076,188		
賞与	47,082,584,239		
賞与引当金繰入額	19,894,606,907		
退職給付費用	52,484,806,349		
法定福利費	12,872,676,050	402,001,749,733	
材料費			
医薬品費	103,727,102,977		
診療材料費	64,659,224,127		
医療消耗器具備品費	4,272,039,533		
給食用材料費	10,295,361,560	182,953,728,197	
委託費			
検査委託費	4,647,963,890		
給食委託費	5,306,560,756		
寝具委託費	1,295,336,469		
医事委託費	8,602,528,811		
清掃委託費	2,773,380,679		
保守委託費	3,391,811,800		
その他の委託費	9,742,681,398	35,760,263,803	
設備関係費			
減価償却費	44,263,554,413		
修繕費	8,348,492,311		
器機賃借料	8,393,016,332		
地代家賃	270,648,666		
固定資産税等	294,525,255		
器機保守料	8,403,179,361		
器機設備保険料	242,000		
車両関係費	86,825,022		
P F I 費用	3,903,795	70,064,387,155	
研究研修費			
経費			
福利厚生費	205,755,358		
旅費交通費	1,194,947,422		
通信費	917,061,329		
消耗品費	6,596,984,184		
消耗器具備品費	3,023,297,299		
水道光熱費	15,449,039,981		
患者諸費	1,039,997,885		
租税公課	755,299,108		
医業貸倒損失	2,325,578		
貸倒引当金繰入額	460,548,706		
低価法評価損	3,472,765		
その他	2,215,347,207	31,864,076,822	
診療業務費合計			722,879,997,413
II 教育研修業務費			
看護師等養成所運営費			
給与費			
給料	3,040,106,538		
賞与	610,411,281		
賞与引当金繰入額	241,942,899		
退職給付費用	602,535,536		
法定福利費	141,229,555	4,636,225,809	
経費			
福利厚生費	604,335		
臨床実習協力費	71,346,087		
旅費交通費	54,689,888		
通信費	34,211,883		
消耗品費	147,897,244		
消耗器具備品費	141,154,101		

科 目	金 額			
生徒関連諸費	266,314,810	1,402,747,823		
水道光熱費	235,358,366			
減価償却費	69,887,058			
その他	381,284,051			
研修活動費		160,897,441		
給与費				
給料	116,402,538			
賞与	16,002,185			
賞与引当金繰入額	7,490,637			
退職給付費用	15,235,100			
法定福利費	5,766,981			
経費				
福利厚生費	11,327			
旅費交通費	164,915,181			
通信費	4,620,822			
消耗品費	41,305,804			
消耗器具備品費	29,202,670			
水道光熱費	54,661,436			
減価償却費	8,606,193			
その他	131,449,928	434,773,361		
教育研修業務費合計			6,634,644,434	
III 臨床研究業務費		5,468,741,794		
給与費				
給料	3,834,821,139			
賞与	647,574,076			
賞与引当金繰入額	286,129,380			
退職給付費用	478,549,069			
法定福利費	221,668,130			
材料費				
医薬品費	409,499,072			
研究材料費	197,989,130			
研究用消耗器具備品費	255,353,356			862,841,558
経費				
福利厚生費	1,655,035			
旅費交通費	558,979,556			
通信費	45,352,112			
消耗品費	703,591,285			
消耗器具備品費	1,072,286,771			
水道光熱費	150,534,663			
委託費	636,895,259			
減価償却費	541,490,982			
その他	907,403,379	4,618,189,042		
臨床研究業務費合計			10,949,772,394	
IV 一般管理費		31,588,873,348		
給与費				
給料	1,556,313,266			
役員報酬	93,639,990			
賞与	339,497,132			
賞与引当金繰入額	146,920,137			
退職給付費用	29,348,813,725			
法定福利費	103,689,098			
経費				
福利厚生費	8,047,808			
旅費交通費	86,602,545			
通信費	31,061,316			
消耗品費	65,527,663			
消耗器具備品費	2,791,333			
水道光熱費	18,982,685			
賃借料	11,496,083			

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
租税公課	34,331,444		
減価償却費	22,971,877		
その他	181,720,678	463,533,432	
一般管理費合計			32,052,406,780
V その他経常費用			
財務費用			
支払利息	13,364,022,619		
支払手数料	221,845,136		
その他経常費用	2,139,698,411	15,725,566,166	
その他経常費用合計			15,725,566,166
経常費用合計			788,242,387,187
経常利益			38,760,181,438
臨時利益			
固定資産売却益			20,019,017
その他臨時利益			475,953,055
			495,972,072
臨時損失			
固定資産売却損			102,248,396
固定資産除却損			1,575,528,597
固定資産減損損失			953,852,474
損害補償損失引当金繰入額			57,458,040
賠償金等負担額			503,133,349
その他臨時損失			1,308,202,363
			4,500,423,219
当期純利益			34,755,730,291
当期総利益			34,755,730,291

キャッシュ・フロー計算書  
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	755,202,246,276
運営費交付金収入	9,256,664,717
補助金等収入	2,476,792,129
補助金等の精算による返還金の支出	△ 90,556,344
寄附金収入	415,295,141
その他の収入	3,887,045,176
人件費支出	△ 380,010,466,509
材料の購入による支出	△ 180,355,136,961
その他の業務支出	△ 91,481,283,374
小計	119,300,600,251
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	4,305,626,525
研修による収入	153,170,427
運営費交付金収入	1,118,569,480
その他の収入	15,937,309
人件費支出	△ 4,551,025,655
その他の業務支出	△ 1,725,466,985
小計	△ 683,188,899
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	5,824,410,557
運営費交付金収入	5,830,151,144
補助金等収入	24,538,000
寄附金収入	487,481,400
その他の収入	140,049,786
人件費支出	△ 5,212,098,837
材料の購入による支出	△ 924,096,347
その他の業務支出	△ 4,277,577,832
小計	1,892,857,871
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	29,766,700,659
寄附金収入	8,280,000
その他の収入	3,334,750,713
人件費支出	△ 38,742,647,401
その他の業務支出	△ 7,046,159,871
小計	△ 12,679,075,900
利息の受取額	462,129,724
利息の支払額	△ 13,504,765,575
国庫納付金の支払額	△ 3,164,559,645
業務活動によるキャッシュ・フロー	91,623,997,827
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	117,800,000,000
定期預金の預入による支出	△ 128,800,000,000
有価証券の売却による収入	352,406,000,000
有価証券の取得による支出	△ 350,400,000,000
有形固定資産の売却による収入	254,256,792
有形固定資産の取得による支出	△ 76,415,749,369
無形固定資産の取得による支出	△ 1,855,634,027
施設費による収入	5,455,358,593
施設費の精算による返還金の支出	△ 605,510,327
貸出金の回収による収入	5,390,000

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
貸出金による支出	△ 205,588,150
その他の投資活動による収入	139,800
その他の投資活動による支出	△ 1,991,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 82,363,327,688
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
債券の償還による支出	△ 3,000,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 47,242,233,656
金銭出資の受入による収入	51,850,000,000
リース債務償還による支出	△ 7,475,655,779
P F I 債務償還による支出	△ 48,294,553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,916,183,988
IV 資金増加額	3,344,486,151
V 資金期首残高	48,078,283,505
VI 資金期末残高	51,422,769,656

利益の処分に関する書類  
(平成23年3月30日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 当期末処分利益 当期総利益		34,755,730,291	34,755,730,291
II 利益処分額 積立金		9,156,707,015	
独立行政法人通則法第44条第3項により 厚生労働大臣の承認を受けた額 施設設備整備等積立金	25,599,023,276	25,599,023,276	34,755,730,291

行政サービス実施コスト計算書  
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
診療業務費	722,879,997,413	
教育研修業務費	6,634,644,434	
臨床研究業務費	10,949,772,394	
一般管理費	32,052,406,780	
その他経常費用	15,725,566,166	
臨時損失	4,500,423,219	792,742,810,406
(2) (控除) 自己収入等		
診療業務収益	△766,477,913,041	
教育研修業務収益	△4,440,546,548	
臨床研究業務収益	△5,573,744,045	
その他経常収益	△3,859,785,299	
臨時利益	△495,972,072	△780,847,961,005
業務費用合計		11,894,849,401
II 損益外減価償却相当額		
損益外減価償却相当額		2,246,230,687
損益外固定資産除却相当額		20,035,463
III 損益外減損損失相当額		
損益外減損損失相当額		146,759,504
IV 機会費用		
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	73,511,380	
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	4,549,428,518	4,622,939,898
V 行政サービス実施コスト		18,930,814,953



## 注 記 事 項

### I. 重要な会計方針

#### 1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

##### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47年
構築物	2	～	68年
医療用器械備品	2	～	15年
その他器械備品	2	～	15年
車 両	2	～	6年
放射性同位元素	2	～	23年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### 3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

#### 4. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 5. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当該事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

7. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

8. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

9. 債券発行差額の償却方法

債券発行差額は、債券の償還期間にわたって定額法により償却しております。

10. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

(2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成22年3月末利回りを参考に1.395%で計算しております。

(3) 政府又は地方公共団体からの無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成22年3月末利回りを参考に1.395%で計算しております。

11. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

12. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

### 1 3. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成16年厚生労働省令第77号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

### 1 4. 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については短期的な預金及び公債に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有しておりません。

借入金等の用途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

### 1 5. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計 上 額	時 価	差 額
(1)現金及び預金	115,422	115,422	—
(2)医業未収金	129,110	129,110	—
(3)有価証券及び投資有価証券 満期保有目的債券	7,979	8,147	168
(4)国立病院機構債券	(5,000)	(5,063)	(63)
(5)長期借入金	(541,903)	(565,053)	(23,150)
(6)買掛金	(30,092)	(30,092)	(—)
(7)未払金	(60,562)	(60,562)	(—)
(8)リース債務	(20,449)	(20,266)	(△183)

(注1) 負債に計上されているものは ( ) で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価については、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

(4) 国立病院機構債券

当機構の発行する国立病院機構債券の時価は、市場価格によっております。

(5) 長期借入金, (8) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

(6) 買掛金, (7) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

## II. 貸借対照表

1. 運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額  
154, 176, 085, 301円
2. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る整理資源負担金の見積額  
172, 443, 428, 135円
3. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額  
277, 502, 000円

## III. 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

① その他診療業務収益	199, 372, 559円
② 研修収益	33, 278, 000円
③ その他教育研修業務収益	1, 486, 726円
④ 研究収益	4, 550, 924円
合計	<u>238, 688, 209円</u>

2. 受取利息の内訳

① 受取利息	262, 033, 572円
② 有価証券利息	187, 045, 571円
合計	<u>449, 079, 143円</u>

3. 固定資産売却益の内訳

① 建物	997, 498円
② 医療用器械備品	6, 969, 051円
③ 車両	401, 223円
④ 土地	11, 651, 245円
合計	<u>20, 019, 017円</u>

4. 固定資産売却損の内訳

① 医療用器械備品	264,390円
② 土地	101,984,006円
合計	<u>102,248,396円</u>

5. 固定資産減損損失

(1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用途	場所	減 損 損 失		
		建 物	そ の 他	計
遊休資産(A) (病棟等)	神奈川県横浜市 戸塚区原宿3-60-2 外34箇所	883,176,465	70,676,009	953,852,474
小 計 (固定資産減損損失)		883,176,465	70,676,009	953,852,474
遊休資産(B) (地域医療研修センター等)	大分県別府市 大字内竈1473 外10箇所	134,255,586	12,503,918	146,759,504
小 計 (資本剰余金から控除)		134,255,586	12,503,918	146,759,504
合 計		1,017,432,051	83,179,927	1,100,611,978

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しました。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

6. その他臨時損失の内訳

① 病院の全面建替に伴う移転経費	1,060,301,244円
② その他	247,901,119円
合計	<u>1,308,202,363円</u>

#### IV. キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
現金及び預金勘定	115,422,769,656円
現金及び預金勘定のうち定期預金	64,000,000,000円
資金期末残高	<u>51,422,769,656円</u>
2. 重要な非資金取引	
ファイナンス・リースによる資産の取得	11,743,403,981円

#### V. 退職給付引当金

##### 1. 退職給付債務に関する事項

区 分	平成22年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△102,515,721,000円
未認識過去勤務債務 (注) (B)	1,537,495,835円
未認識数理計算上の差異 (C)	△8,428,320,545円
退職給付引当金 (D) = (A) + (B) + (C)	△109,406,545,710円

(注) 平成18年8月1日から国家公務員退職手当法の一部を改正する法律(平成17年法律第115号)の適用を受けたため、過去勤務債務が発生しております。

##### 2. 退職給付費用に関する事項

区 分	平成22年3月31日現在
勤務費用	19,553,736,467円
利息費用	2,609,521,618円
過去勤務債務の費用処理額	242,762,506円
数理計算上の差異の費用処理額	△761,851,119円
運営費交付金で財源措置された費用	28,816,945,894円
退職給付費用	50,461,115,366円

(注) 上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、32,468,824,413円を計上しております。

なお、長期公経済負担金(基礎年金国庫負担相当額)は10,330,388,490円であり、このうち2,525,346,000円は「国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律(平成21年法律第62号)」の施行により増加したものです。

3. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区 分	平成22年3月31日現在
割引率	1.0%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度から10年間
数理計算上の差異の処理年数	発生の翌事業年度から10年間

VI. オペレーティング・リース取引

- |                                 |              |
|---------------------------------|--------------|
| 1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料  | 54,021,675円  |
| 2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料 | 143,076,322円 |

VII. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

VIII. 重要な後発事象

該当事項はありません。





財 務 諸 表  
(附 屬 明 細 書)



1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費（「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額を含む。）及び減損損失累計額の明細

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 未残高	摘要
					当期 増加額	期末 残高	当期 減少額	期末 残高		
有形固定 資産(償却 費損益内)	421,262,368,229	58,507,286,790	2,190,417,886	477,579,237,133	143,095,463,042	20,744,052,847	4,638,762,389	883,176,465	329,845,011,702	
建物	19,583,653,139	1,370,795,070	59,694,135	20,894,754,074	8,049,616,593	1,055,986,374	232,364,378	42,527,165	12,612,773,103	
構築物	111,365,350,205	24,909,056,121	2,606,954,870	133,667,451,456	76,206,951,396	13,429,699,542	74,125,618	3,758,483	57,386,374,442	
医療用器械備品	37,618,535,958	8,472,404,157	9,457,925,665	36,633,014,450	19,756,482,545	5,715,363,841	22,818,661	12,248,841	16,853,713,244	
その他器械備品	511,008,428	93,717,013	6,843,326	597,882,115	393,724,364	54,439,625	207,828	0	203,949,923	
車両	45,909,227	0	3,667,860	42,241,367	26,879,219	998,994	0	0	15,362,148	
放射線同位元素	590,386,825,186	93,353,259,151	14,325,503,742	669,414,580,595	247,529,117,159	41,000,541,223	4,968,278,874	941,710,954	416,917,184,562	
計	52,076,379,603	5,792,003,747	444,756,641	57,423,626,709	11,859,256,428	2,143,186,552	551,142,794	134,255,586	45,013,227,487	
建物	1,612,140,334	223,016,506	25,979,219	1,809,177,621	412,040,273	103,044,135	12,618,229	12,503,918	1,384,519,119	
構築物	53,688,519,937	6,015,020,253	470,735,860	59,232,804,330	12,271,296,701	2,246,230,687	563,761,023	146,759,504	46,397,746,606	
土地	479,709,892,685	392,854,961	395,302,959	479,707,444,687	—	—	587,847,036	0	479,119,597,651	
建設仮勘定	15,760,579,669	39,746,083,802	53,603,872,839	1,902,790,632	—	—	—	12,141,520	1,902,790,632	
その他有形固定資産	34,980,000	5,150,000	0	40,130,000	—	—	0	0	40,130,000	
計	495,505,452,354	40,144,088,763	53,999,175,798	481,650,365,319	—	—	587,847,036	12,141,520	481,062,518,283	
建物	473,338,747,832	64,299,290,537	2,635,174,527	535,002,863,842	154,954,719,470	22,887,239,399	5,189,905,183	1,017,432,051	374,858,239,189	
構築物	21,195,793,473	1,593,811,576	85,673,354	22,703,931,695	8,461,656,866	1,159,030,509	244,982,607	55,031,083	13,997,292,222	
医療用器械備品	111,365,350,205	24,909,056,121	2,606,954,870	133,667,451,456	76,206,951,396	13,429,699,542	74,125,618	3,758,483	57,386,374,442	
その他器械備品	37,618,535,958	8,472,404,157	9,457,925,665	36,633,014,450	19,756,482,545	5,715,363,841	22,818,661	12,248,841	16,853,713,244	
車両	511,008,428	93,717,013	6,843,326	597,882,115	393,724,364	54,439,625	207,828	0	203,949,923	
放射線同位元素	45,909,227	0	3,667,860	42,241,367	26,879,219	998,994	0	0	15,362,148	
土地	479,709,892,685	392,854,961	395,302,959	479,707,444,687	—	—	587,847,036	0	479,119,597,651	
建設仮勘定	15,760,579,669	39,746,083,802	53,603,872,839	1,902,790,632	—	—	—	12,141,520	1,902,790,632	
その他有形固定資産	34,980,000	5,150,000	0	40,130,000	—	—	0	0	40,130,000	
計	1,139,580,797,477	139,512,368,167	68,795,415,400	1,210,297,750,244	259,800,413,860	43,246,771,910	6,119,886,933	1,100,611,978	944,377,449,451	
借地権	6,450,000	0	0	6,450,000	—	—	0	0	6,450,000	
ソフトウエア	20,078,422,200	10,374,140,459	4,116,555,225	26,336,007,434	12,527,737,689	3,905,969,300	0	0	13,808,269,745	
電話加入権	208,033,860	359,310	1,224,000	207,169,170	—	—	2,415,966	0	204,753,204	
その他無形固定資産	2,259,362,990	1,131,100,475	3,390,463,465	0	0	0	0	0	0	
計	22,552,269,050	11,505,600,244	7,508,242,690	26,549,626,604	12,527,737,689	3,905,969,300	2,415,966	0	14,019,472,949	
長期定期預金	1,000,000,000	0	1,000,000,000	0	—	—	—	—	0	
投資有価証券	7,953,974,229	26,085,580	2,024,148,722	5,955,911,087	—	—	—	—	5,955,911,087	
長期貸付金	53,510,000	205,588,150	23,030,000	236,068,150	—	—	—	—	236,068,150	
破産更生債権等	2,970,469,493	778,985,138	958,930,635	2,790,523,996	—	—	—	—	2,790,523,996	
貸倒引当金	△ 2,970,469,493	△ 505,398,387	△ 685,343,884	△ 2,790,523,996	—	—	—	—	△ 2,790,523,996	
長期前払費用	9,237,079	11,913,076	5,496,199	15,653,956	—	—	0	0	15,653,956	
災害備蓄在庫	150,635,160	33,878,177	38,930,612	145,582,725	—	—	—	—	145,582,725	
その他投資資産	142,067,300	1,991,000	1,021,800	143,036,500	—	—	0	0	143,036,500	
計	9,309,423,768	553,042,734	3,366,214,084	6,496,252,418	—	—	0	0	6,496,252,418	

(単位:円)

2. たな卸資産の明細

種 類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		当期購入・製造・振替	払出・振替	その他	その他		
医薬品	3,215,011,767	104,265,478,498	104,136,602,049	902,301	3,342,985,915		
診療材料	1,917,478,860	64,840,936,523	64,857,213,257	2,570,464	1,898,631,662		
給食用材料	121,622,587	10,300,248,086	10,295,361,560	0	126,509,113		
貯蔵品	599,885,749	19,706,842,337	19,781,384,379	0	525,343,707		
計	5,853,998,963	199,113,505,444	199,070,561,245	3,472,765	5,893,470,397		

(注) 当期減少額のその他は、低価格による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

満 期 目 的	種 類 及 び 銘 債	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額		期末残高	摘 要
				貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額		
満 期 目 的	有 国 債	1,004,956,020	1,026,000,000	1,024,473,501	0		
	財投機関債	982,955,000	1,000,000,000	998,935,221	0		
	計	1,987,911,020	2,026,000,000	2,023,408,722	0		
	貸借対照表計上額合計			2,023,408,722			

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

満 期 目 的	種 類 及 び 銘 債	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額		期末残高	摘 要
				貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額		
満 期 目 的	有 国 債	2,935,705,000	3,000,000,000	2,962,144,687	0		
	財投機関債	2,990,256,000	3,000,000,000	2,993,766,400	0		
	計	5,925,961,000	6,000,000,000	5,955,911,087	0		
	貸借対照表計上額合計			5,955,911,087			

4. 長期貸付金の明細

区 分	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
		回収額	償却額	償却額	償却額		
奨学金貸与	54,420,000	205,588,150	5,390,000	17,310,000	237,308,150	注	
計	54,420,000	205,588,150	5,390,000	17,310,000	237,308,150		

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は奨学金貸与規程第11条による返還免除額です。  
2. 一年以上以内回収長期貸付金(期末残高1,240,000円)を含めております。

5. 長期借入金の明細

区 分	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘 要
		借入額	償却額	償却額	償却額				
財政融資資金	589,145,491,712	0	47,242,233,656	0	541,903,258,056	2.27%	平成22年5月25日 ～平成44年3月20日		
計	589,145,491,712	0	47,242,233,656	0	541,903,258,056				

6. 独立行政法人国立病院機構債券の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	利率 (%)	償還期限	摘 要
			期首残高	当期増加額				
第2回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	3,000,000,000	0	0	1.13	平成21年12月18日	
第3回 独立行政法人国立病院機構債券 / 3年	3,000,000,000	0	0	0	3,000,000,000	1.31	平成22年6月21日	
第4回 独立行政法人国立病院機構債券 / 5年	2,000,000,000	0	0	0	2,000,000,000	1.63	平成24年6月20日	
計	8,000,000,000	0	3,000,000,000	0	5,000,000,000			

7. 引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	22,195,946,421	22,810,720,752	22,195,946,421	0	22,810,720,752	
損害補償損失引当金	147,020,000	57,458,040	151,863,640	0	52,614,400	
計	22,342,966,421	22,868,178,792	22,347,810,061	0	22,863,335,152	

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区 分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘 要
	期首残高	当期増減額	期首残高	当期増減額	
医業未収金	122,282,962,795	6,827,298,874	129,110,261,669	△ 67,134,490	732,002,158
一般債権	122,282,962,795	6,827,298,874	129,110,261,669	△ 67,134,490	732,002,158 注1
未収金	1,710,641,216	832,557,419	2,543,198,635	0	0
一般債権	1,710,641,216	832,557,419	2,543,198,635	0	0 注1
破産更生債権等	2,970,469,493	△ 179,945,497	2,790,523,996	△ 179,945,497	2,790,523,996
破産更生債権等	2,970,469,493	△ 179,945,497	2,790,523,996	△ 179,945,497	2,790,523,996 注2
計	126,964,073,504	7,479,910,796	134,443,984,300	△ 247,079,987	3,522,526,154

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、貸倒引当金を計上しております。  
 2. 破産更生債権等（発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金）については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

9. 退職給付引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職一時金に係る債務	88,316,321,906	19,373,414,762	5,174,015,668	102,515,721,000	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	4,615,933,605	2,793,979,718	519,088,613	6,890,824,710	
年金資産	-	-	-	-	
退職給付引当金	92,932,255,511	22,167,394,480	5,693,104,281	109,406,545,710	

10. 資本金及び資本剰余金の明細

区	分			期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	政府出資金	資本剰余金	計					
資本金	143,758,276,891	51,850,000,000	0	195,608,276,891	注1			
資本剰余金	23,247,928,401	5,623,468,796	109,541,942	28,761,855,255	注2			
計	167,006,205,292	57,473,468,796	109,541,942	224,529,715,030				
施設費	0	0	0	0				
運営費交付金	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914				
補助金等	0	0	0	0				
寄附金等	7,741,204,237	50,723,471,559	0	58,464,675,796				
目的積立金	94,849,695,886	0	95,840,004	94,753,855,882	注2			
その他	139,152,284,438	56,346,940,355	205,381,946	195,293,842,847				
計	10,151,813,365	2,246,230,687	126,747,351	12,271,296,701	注2			
損益外減価償却累計額	475,600,651	146,759,504	58,599,132	563,761,023	注2			
損益外減損損失累計額	128,524,870,422	53,953,950,164	20,035,463	182,458,785,123				
差引計								

(注) 1. 当期増加額は、国立病院機構法第6条に規定する追加出資によるものです。

2. 当期減少額は、「第87特定の償却資産」に該当する資産の減少によるものです。

11. 積立金の明細

区	分			期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	積立金	前中期目標期間繰越積立金	計					
積立金	23,892,037,012	29,995,994,192	53,888,031,204	0	注1			
前中期目標期間繰越積立金	0	50,723,471,559	50,723,471,559	0	注2			
計	23,892,037,012	80,719,465,751	104,611,502,763	0				

(注) 1. 当期増加額は独立行政法入通則法第44条第1項の規定に従い、前期の利益処分において整理した額です。

2. 当期減少額は「剰余金の使途」に沿って固定資産を取得した額を資本剰余金へ振り替えたものです。

12. 目的積立金の取崩しの明細

区	分			金額	摘要
	目的積立金取崩額	資本剰余金へ振替	計		
目的積立金取崩額	50,723,471,559	0	50,723,471,559		
資本剰余金へ振替	0	50,723,471,559	50,723,471,559		
計	50,723,471,559	50,723,471,559	101,446,943,118		

(注) 「剰余金の使途」に沿って固定資産を取得し、その取得に要した額を計上しております。

13. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額			期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	
平成21年度	0	45,972,086,000	43,900,233,443	2,071,852,557	0	45,972,086,000
計	0	45,972,086,000	43,900,233,443	2,071,852,557	0	45,972,086,000

(単位：円)

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細  
平成21年度交付分

区	分	金額	内訳
	運営費交付金収益	43,900,233,443	<p>1. 業務達成基準を採用した業務：診療業務、教育研修業務、臨床研究業務、その他</p> <p>2. 当該業務に関する損益等</p> <p>(1) 損益計算書に計上した費用の額：43,900,233,443円</p> <p>ア. 診療業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結核医療経費 7,372,698,548円</li> <li>小児救急医療経費 2,731,078,490円</li> <li>総合周産期母子医療経費 577,454,790円</li> <li>三次救急医療経費 188,276,000円</li> <li>精神科救急医療経費 805,125,000円</li> <li>救急勤務医支援事業 188,925,880円</li> <li>産科医等確保支援事業 256,068,000円</li> <li>精神医療経費 119,441,388円</li> <li>臨床研修経費 545,897,000円</li> <li>災害医療経費 1,278,750,000円</li> <li>再編成費用 414,127,000円</li> <li>267,555,000円</li> <li>1,118,569,480円</li> </ul> <p>イ. 教育研修業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際医療協力経費 27,415,980円</li> <li>看護師等養成所運営費 1,091,153,500円</li> </ul> <p>ウ. 臨床研究業務 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>臨床研究センター運営経費 954,700,439円</li> <li>臨床研究部運営経費 1,742,943,281円</li> <li>研究費 2,944,621,036円</li> </ul> <p>エ. その他 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>退職手当(国勤務期間分) 29,766,700,659円</li> <li>整理資源 15,040,740,927円</li> <li>恩給負担金 13,717,373,000円</li> <li>医療廃棄物等処理費用 56,619,000円</li> <li>病院内保育所運営経費 333,346,632円</li> <li>618,621,100円</li> </ul> <p>(2) 固定資産の取得額：2,071,852,557円</p> <p>ア. 診療業務 1,883,966,169円</p> <p>イ. 教育研修業務 0円</p> <p>ウ. 臨床研究業務 187,886,388円</p> <p>エ. その他 0円</p> <p>3. 運営費交付金収益化額の積算根拠 年度計画の予定どおりに遂行した業務について、各業務に当てられる運営費交付金の計画額を収益化</p>
業務達成基準による振替額	資産見返運営費交付金	2,071,852,557	
	資本剰余金	0	
	計	45,972,086,000	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第81第3項による振替額		0	
	合計	45,972,086,000	

(単位：円)

1 4. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

区 分	当交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	1,348,507,580	277,113,260	994,205,637	77,188,683	
独立行政法人国立病院機構施設整備費補助金	4,093,768,713	167,607,096	3,780,639,860	145,521,757	
計	5,442,276,293	444,720,356	4,774,845,497	222,710,440	

(単位：円)

(2) 補助金等の明細

区 分	当交付額	左の会計処理内訳			摘 要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	41,479,000	0	3,866,100	0	37,612,900
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	606,990,307	0	14,679,000	0	592,311,307
疾病予防対策事業費等補助金 (感染症対策特別促進事業費)	13,460,000	0	0	0	13,460,000
疾病予防対策事業費等補助金 (難病特別対策推進事業費)	259,000	0	0	0	259,000
疾病予防対策事業費等補助金 (がん診療施設情報ネットワーク事業費)	18,886,000	0	0	0	18,886,000
疾病予防対策事業費等補助金 (がん診療連携拠点病院機能強化事業費)	740,424,000	0	102,246,900	0	638,177,100
疾病予防対策事業費等補助金 (がん専門医臨床研修モデル事業費)	55,201,000	0	0	0	55,201,000
疾病予防対策事業費等補助金 (がんに係る放射線治療機器緊急整備事業費)	371,694,000	0	371,694,000	0	0
疾病予防対策事業費等補助金 (乳がん用マンモイル緊急整備事業費)	19,596,000	0	19,596,000	0	0
医療施設等設備整備費補助金 (災害派遣医療チーム体制整備事業)	23,988,000	0	14,677,963	0	9,310,037
医療提供体制設備整備交付金 (医療計画等の推進に関する施設整備事業)	59,123,000	0	59,123,000	0	0
医療施設運営費等補助金 (災害医療調査ヘリコプター事業)	4,489,000	0	0	0	4,489,000
[山形県外19府県] 新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業費補助金	154,918,122	0	105,880,760	0	49,037,362
小 計	2,110,507,429	0	691,763,723	0	1,418,743,706

(単位：円)



(単位：円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産戻 補助金等	資本剰余金	
[宮城県外7県] 救急勤務医支援対策事業補助金	11,467,000	0	0	0	11,467,000
[青森県] 新型インフルエンザ外来設置医療機関設備整備 費補助金	229,000	0	0	0	229,000
[山形県] 新型インフルエンザ受入医療機関緊急整備費補 助金	753,000	0	753,000	0	0
[茨城県] 新型インフルエンザ発熱外来協力医療機関設置 運営費補助金	1,999,514	0	0	0	1,999,514
[栃木県] 感染症外来協力医療機関整備事業費補助金	2,580,732	0	880,000	0	1,700,732
[栃木県] 感染症指定医療機関運営費等補助金	3,908,000	0	0	0	3,908,000
[千葉県] 障害者自立支援基盤整備事業補助金	5,000,000	0	5,000,000	0	0
[東京都] 休日・全夜間診療事業参画医療機関設備整備事 業補助金	2,457,000	0	2,457,000	0	0
[長野県] 感染症指定医療機関施設・設備整備事業補助金	3,664,000	0	2,394,000	0	1,270,000
[静岡県] 産科医等確保支援事業費補助金	173,000	0	0	0	173,000
[京都府] 新型インフルエンザ対策事業費補助金	40,238,950	0	39,683,950	0	555,000
[京都府] 発熱外来設置事業費補助金	4,188,275	0	0	0	4,188,275
[大阪府] 救急医療対応困難症例等対策事業費補助金	9,702,000	0	0	0	9,702,000
[大阪府] 協力型発熱外来整備等促進補助金	150,000	0	0	0	150,000
[兵庫県] 院内感染防止用陰圧装置等整備事業補助金	20,818,000	0	20,149,000	0	669,000
[兵庫県] 新型インフルエンザ感染防止設備等整備事業補 助金	1,200,000	0	798,000	0	402,000
[兵庫県] 発熱外来対応強化事業補助金	6,000,000	0	6,000,000	0	0
[奈良県] 新型インフルエンザ患者入院医療機関人工呼吸 器整備事業費補助金	4,305,000	0	4,305,000	0	0
[和歌山県] 女性医師等就労環境改善対策事業補助金	2,283,000	0	0	0	2,283,000
[鳥取県] 新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備 事業費補助金	8,625,000	0	8,625,000	0	0
[鳥取県] 新型インフルエンザ対策陰圧病室整備費補助金	8,925,000	0	8,925,000	0	0
小 計	138,666,471	0	99,969,950	0	38,696,521

(単位：円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定補助金等	資産戻し補助金等	資本剰余金	
[鳥取県] 新型インフルエンザ対策空気清浄機整備費補助金	99,000	0	0	0	99,000
[広島県] 発熱外来等協力促進補助金	8,525,000	0	2,040,000	0	6,485,000
[山口県] 救命救急センター施設整備事業	38,504,000	0	38,504,000	0	0
[香川県] 新型インフルエンザ協力医療機関設備整備事業費補助金	8,800,000	0	5,730,000	0	3,070,000
[長崎県] 小児医療施設設備整備補助金	37,290,000	0	34,080,393	0	3,209,607
[佐賀県] ICT医療連携推進設備整備費補助金	5,000,000	0	5,000,000	0	0
宇都宮市救急医療体制運営費補助金	12,379,000	0	0	0	12,379,000
高崎市高崎医療センター医療機器整備費等補助金	659,046,459	0	646,665,294	0	12,381,165
目黒区発熱外来設置医療機関施設整備費補助金	5,000,000	0	3,676,769	0	1,323,231
名古屋市新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業補助金	3,213,000	0	3,213,000	0	0
富田林市救急医療対策事業運営費補助金	1,616,000	0	0	0	1,616,000
神戸市新型インフルエンザ対応に係る経費等補助金	5,783,809	0	0	0	5,783,809
呉市新型インフルエンザ対策(発熱外来等開設)事業補助金	3,000,000	0	3,000,000	0	0
大分市人工呼吸器等購入費補助金	2,160,000	0	2,160,000	0	0
指宿市国立病院機構指宿病院へりポート整備	3,496,500	0	2,698,500	0	798,000
小 計	793,912,768	0	746,767,956	0	47,144,812
計	3,043,086,668	0	1,538,501,629	0	1,504,585,039

15. 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,320,000)	(3)	(0)	(0)
	120,183,388	7	0	0
職員	(21,025,331,848)	(8,488)	(0)	(0)
	319,093,871,702	50,575	20,214,756,595	4,268
合計	(21,029,651,848)	(8,491)	(0)	(0)
	319,214,055,090	50,582	20,214,756,595	4,268

- (注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。  
 2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構本部非常勤専門職員給与規程によっております。  
 3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。  
 4. 非常勤の役員及び職員は、外数として( )で記載しております。  
 5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

16. 開示すべきセグメント情報

		(単位：円)			
		診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計
事業収益					法人共通
	医業収益	762,560,088,272	-	-	-
	看護師等養成所収益	-	4,310,051,365	-	-
	研究収益	-	110,999,538	-	-
	研究収益	-	-	5,288,469,641	-
	運営費交付金収益	7,605,829,497	1,118,569,480	5,941,525,468	29,766,700,659
	補助金等収益	1,793,021,044	0	8,585,021	0
	寄附金収益	109,441,876	3,334,150	329,832,426	442,608,452
	資産見返物品受贈額戻入	5,476,797	9,494	0	0
	施設費収益	186,027,397	39,629,473	0	0
	財務収益	0	0	0	0
	その他	3,808,382,893	16,161,495	140,647,340	449,079,143
	事業収益計	776,068,267,776	5,598,754,995	11,709,059,896	33,626,485,958
事業費用					
	業務費	722,879,997,413	6,634,644,434	10,949,772,394	740,464,414,241
	一般管理費	-	-	-	-
	財務費用	0	0	0	0
	その他	-	-	-	-
	事業費用計	722,879,997,413	6,634,644,434	10,949,772,394	740,464,414,241
	事業損益 (△損失)	53,188,270,363	△1,035,889,439	759,287,502	52,911,668,988
	総資産	1,044,218,762,094	31,402,912,719	4,567,228,272	1,080,188,903,085
	(主要資産内訳)				
	流動資産				
	現金及び預金	0	0	0	0
	医業未収金	129,110,261,669	0	0	0
	固定資産				
	有形固定資産	894,390,117,508	31,360,685,692	4,330,234,664	930,081,037,864

(注) 1. セグメントの区分については、独立行政法人国立病院機構法に定められている業務内容に基づき、「診療事業」、「教育研修事業」及び「臨床研究事業」に区分しております。

2. 事業の内容  
 「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業  
 「教育研修事業」：質の高い医療従事者（医師、看護師等）を養成・育成するための事業  
 「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業
3. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用（32,052,406,780円）です。
4. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金（115,422,769,656円）、管理部門が管理する土地（12,911,440,284円）、管理部門に係る建物（1,243,358,018円）です。
5. 損益外減価償却相当額及び損益外減損損失相当額の各セグメントの金額は、以下のとおりです。

		(単位：円)			
		診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計
損益外減価償却相当額		793,316,688	1,206,766,578	176,812,702	69,334,719
診療事業		29,023,733	117,565,701	170,070	0
損益外減損損失相当額					
	合計				146,759,504

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

# 決算報告書



## 決算報告書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	45,972,086,000	45,972,086,000	0	
施設整備費補助金	3,217,203,000	4,105,399,013	888,196,013	前年度に工事の進捗の遅れにより未完となった工事が当年度に完了したことにより過年度繰越分を受け入れたこと等による。
長期借入金等	50,500,000,000	0	△ 50,500,000,000	借入を実施しなかったことによる。
業務収入	756,344,013,000	776,464,166,412	20,120,153,412	平均在院日数の短縮等による上位施設基準を取得したこと等による。
その他収入	54,849,709,000	55,739,332,923	889,623,923	心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金について、前年度に工事の進捗の遅れにより未完となった工事が当年度に完了したことにより過年度繰越分を受け入れたこと等による。
計	910,883,011,000	882,280,984,348	△ 28,602,026,652	
支出				
業務経費	723,250,558,000	717,490,519,417	△ 5,760,038,583	
診療業務経費	652,247,943,000	651,846,886,844	△ 401,056,156	経費を計画より削減したこと等による。
教育研修業務経費	6,676,913,000	6,276,492,640	△ 400,420,360	人件費が計画より減少したこと及び経費を計画より削減したことによる。
臨床研究業務経費	11,560,549,000	10,413,773,016	△ 1,146,775,984	経費を計画より削減したことによる。
その他の経費	52,765,153,000	48,953,366,917	△ 3,811,786,083	退職給付費用が計画より減少したことによる。
施設整備費	70,138,750,000	76,415,749,369	6,276,999,369	前年度に工事の進捗の遅れにより未完となった工事が当年度に完了したため、整備費の支払が増加したこと等による。
借入金償還	50,982,000,000	50,242,233,656	△ 739,766,344	借入を実施しなかったことによる。
支払利息	14,035,000,000	13,504,765,575	△ 530,234,425	借入の減による。
その他支出	7,438,936,000	21,283,230,180	13,844,294,180	資金の預け入れによる。
計	865,845,244,000	878,936,498,197	13,091,254,197	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。





# 監事の意見



# 監査報告書

独立行政法人国立病院機構  
理事長 矢崎 義雄 殿

私たち監事は、独立行政法人通則法第19条第4項及び第38条第2項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第6期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、独立行政法人国立病院機構監事監査規程に従い、理事、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席するほか、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告書の監査結果

- 一 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実は認められません。

なお、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。


### (2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

- 一 会計監査人 新日本監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。
- 二 財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）は、法人の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 三 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- 四 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成22年6月21日

独立行政法人国立病院機構

監事 小野 高史 

監事 山口 正隆 



# 会計監査人の意見



# 独立監査人の監査報告書

平成22年6月21日

独立行政法人 国立病院機構

理事長 矢崎 義雄 殿

## 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

小島 秀雄 


指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

鈴木 裕子 


指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

山下 康彦 

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

荒張 健 

当監査法人は、独立行政法人通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第6期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、利益の処分に関する書類(案)及び附属明細書並びに事業報告書(会計に関する部分に限る。)及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。この財務諸表、事業報告書及び決算報告書(以下「財務諸表等」という。)の作成責任は、理事長にあり、当監査法人の責任は、独立の立場から、財務諸表等について意見を表明することにある。

当監査法人は、独立行政法人に対する会計監査人の監査の基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。これらの監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画し、試査を基礎として行われ、理事長が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。この合理的な基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表等の重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人内部者による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表等の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人内部者による不正及び誤謬又は違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査の結果、当監査法人の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表(利益の処分に関する書類(案)を除く。)が、独立行政法人会計基準及び我が国において一般に公正妥当と認められる会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 利益の処分に関する書類(案)は、法令に適合しているものと認める。
- (3) 事業報告書(会計に関する部分に限る。)は、独立行政法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認める。
- (4) 決算報告書は、理事長による予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上